

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	①多様なニーズに応える保育サービスの推進		
事業名	101.延長保育・一時預かり・休日保育の充実	担当課	こども政策課・こども保育課
事業の概要	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの充実を、民間事業者を活用しながら、推進します。 ◆令和7年4月に開園する(仮称)藤崎こども園において、一時預かり事業を実施し、利用枠の拡大を図ります。 ◆市立施設での一時預かり(一般型、余裕活用型)の非定型・私的の予約について、LINEによる予約を可能とするほか、引き続き利用者の利便性の向上に努めます。		
令和7年度事業目標	◆一時預かり・休日保育などの多様な保育サービスの実施について、保護者ニーズを踏まえ、適宜民間事業者に働きかけます。(こども政策課) ◆公立では一時保育LINE予約システムの課題を整理し、より利用しやすい一時保育となるよう努めます。(こども保育課)		
1.令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆一時預かり・休日保育の実施について、適宜働きかけを行いました。(こども政策課) ◆公立では利用者アンケートから課題を整理し、予約枠の表示等について見直しを図るとともに、利用者に配布する資料を整理し、公立施設間で共通化できるように努めました。(こども保育課)		
評価指標	◆延長保育・一時預かり・休日保育の実施園数(市立含む)(こども保育課) ◆一時保育利用者満足度アンケート結果(こども保育課)	令和7年度数値	◆延長保育35施設、一時預かり(一般型、余裕活用型)9施設、休日保育1施設(こども保育課) ◆78.1%(こども保育課)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2.令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆民間事業者が、保護者のニーズに合わせて多様なサービスを提供できるよう事業費に係る補助等を実施します。また、公立施設の一時保育については、利用予約システムについて保護者にとってより使いやすくなるよう見直します。(こども保育課) 課題◆施設の受入態勢より一時預かり事業を休止した施設があったことから、引き続き事業実施に係る人件費等への補助を案内し、早期再開を支援します。(こども保育課)		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	①多様なニーズに応える保育サービスの推進		
事業名	102. 子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	担当課	こども家庭課
事業の概要	◆保護者の疾病や疲労などの理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において、一定期間必要な養育、保護を行います。		
令和7年度事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難なった場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。 ◆実施機関と連携・調整し、必要に応じて利用できる体制を整えていきます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆業務委託している乳児院と児童養護施設において実施した。児童養護施設では宿泊だけでなく、日中の利用や親子での利用、送迎の利用も行いました。		
評価指標	◆実施件数	令和7年度数値	◆15人 74日(短期入所生活援助) ◆30人 47日(夜間養護等)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難なった場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。 ◆実施機関と連携・調整し、必要に応じて利用できる体制を整えていきます。 課題 ◆事業所の都合で受け入れを停止している期間があったため、切れ目なく支援を行えるよう検討が必要と考えます。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	①多様なニーズに応える保育サービスの推進		
事業名	103. 病児・病後児保育の充実	担当課	子育てサービス課・こども保育課
事業の概要	◆こどもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合などで育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。なお、令和6年9月現在、1か所休室中のため、早期再開に向けて協議し、利便性の向上に努めます。 ◆保育中に、突発的に体調不良となった児童に対し、降所するまでの間、保育所等にて保健的な対応等を含めた保育を実施します。		
令和7年度事業目標	◆子育てサービス課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。(子育てサービス課) ◆必要に応じて、各施設との意見交換や情報共有を図ります。(子育てサービス課) ◆現在休止中の施設については、事業の再開に向けて引き続き協議してまいります。(子育てサービス課) ◆体調不良児対応型の対応が可能な施設で安心した保育を提供できるよう努めます。(こども保育課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆子育てサービス課窓口での出生や転入手続きの際に、子育て支援コンシェルジュより事業の周知を図りました。(子育てサービス課) ◆千葉県済生会習志野病院キッズケアルームなどでしこは、令和4年4月から休室していましたが、令和7年10月から再開しました。(子育てサービス課) ◆本市独自の基準に基づき看護師配置を求める民間認可保育所及び民間認定こども園について、病児保育事業（体調不良児対応型）の要件を満たしていることを確認しました。また、看護師を配置した施設に対し、その人件費の補助を行いました。(こども保育課)		
評価指標	◆施設数(子育てサービス課) ◆利用児童数(子育てサービス課)	令和7年度数値	◆2か所(子育てサービス課) ◆198人(延べ数)(子育てサービス課)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆子育てサービス課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。(子育てサービス課) ◆必要に応じて、各施設との意見交換や情報共有を図ります。(子育てサービス課) ◆すべての民間認可保育所、認定こども園において看護師を配置し、体調が優れないこどもを含めすべてのこどもについて安心した保育を提供できることを目指します。(こども保育課) 課題 ◆現状、一部の施設において看護師を配置できていないことから、引き続き本市の基準及び人件費に係る補助制度を案内し、民間施設における看護師確保を支援する必要があります。(こども保育課)		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	①多様なニーズに応える保育サービスの推進		
事業名	104. ファミリー・サポート・センターの充実	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆育児・家事支援、ショートステイ、こどもセンター・きらっ子ルームで一時預かりを実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実に図ります。 ◆利用会員のニーズに対応できるよう、提供会員などの確保に努めるとともに、手続きの電子化等について先進事例を研究します。		
令和7年度事業目標	◆多様化する利用会員のニーズに対応できるよう、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について周知を図り、ひとり親家庭の育児負担の軽減を図ります。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆利用会員からの援助依頼に基づき、提供会員のコーディネートを随時行いました。 ◆ひとり親家庭等の負担軽減を図ることを目的に、利用料の半額助成を実施しました。 ◆入会説明会については必要に応じ、個別訪問でも実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会、交流会を開催し、意見交換や情報共有を図りました。 ◆ファミリー・サポート・センターだよりを発行し、会員に対して送付及び市ホームページへの掲載をしました。 ◆提供会員の募集チラシを配布しました。		
評価指標	◆会員数 ◆活動件数	令和7年度数値	◆育児支援2,485人、家事支援1,898人 ショートステイ1,501人、一時預かり1,947人 ◆育児支援1,829件、家事支援37件 ショートステイ3件、一時預かり56件
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆多様化する利用会員のニーズに対応できるよう、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆安心して利用できる事業運営のため、研修会・交流会等により、制度理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について周知を図り、ひとり親家庭の育児負担の軽減を図ります。 課題 ◆利用会員のニーズの増加や多様化に加え、提供会員の高齢化が進んでいることから、新たな提供会員の確保に努める必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	①多様なニーズに応える保育サービスの推進		
事業名	105. 公民館の託児付き成人講座の実施	担当課	公民館
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
令和7年度事業目標	◆引き続き、子育て中の親が心身をリフレッシュできるよう託児付きの成人講座を実施します。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆子育て世代が参加しやすく、また、受講者が安心して学びや交流に参加できるように成人を対象とした音楽講座や料理・工作等の講座を託児つきで実施しました。		
評価指標	◆託児付き成人講座の実施回数	令和7年度数値	80回
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き、子育て中の親の心身をリフレッシュできるよう、託児付きの成人講座を実施します。 課題◆講座参加後の公民館の継続的な利用につながりにくい面があることから、受講者のニーズに応じた学習機会の提供やサークル活動等への参加を促す方法の検討が必要です。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	106. 妊婦のための支援給付	担当課	健康支援課
事業の概要	◆妊娠届出や出生届出を行った妊婦・子育て家庭に、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用にかかる負担を軽減するための給付金を支給します。(妊婦等包括相談支援事業と合わせて実施)		
令和7年度事業目標	◆妊婦支援給付金を支給と、妊婦等包括相談支援事業を効果的に組み合わせながら実施する。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆支援対象者である妊婦は申請を行い、給付認定後5万円を給付しました。給付認定を受けた対象者は、妊娠している子どもの人数の届け出を行い、給付認定後子どもの人数×5万円を支給しました。		
評価指標	◆妊婦支援給付金支給実績	令和7年度数値	◆妊婦支援給付金1回目 1,049件 ◆妊婦支援給付金2回目 839件 ◆子育て応援給付金 180件 ◆妊娠給付金 2件
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き妊婦のための支援給付金事業を継続して実施し、切れ目ない支援体制の強化をします。 課題◆妊婦のための支援給付金制度の円滑な事務運営と利便性向上のため、申請に関わる手続きの簡素化や電子化を検討する必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	107. 児童手当の支給	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆0歳から18歳に達する日以後、最初の3月31日まで(高校生相当年齢まで)の児童を養育している父母などに手当を支給します。		
令和7年度事業目標	◆正確な支給に努めます。紙の申請書・届出書に頼らない受付方法の実現に向け、調査研究を行います。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆0歳から18歳に達する日以後、最初の3月31日まで(高校生相当年齢まで)の児童を養育している父母などに手当を支給しました。		
評価指標	◆支給児童数	令和7年度数値	◆ 222,571人
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆正確な支給に努めます。紙の申請書・届出書に頼らない受付方法の実現に向け、調査研究を行います。 課題◆特にありません。		

習志野市こども若者まなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	108. 子どもの医療費などの助成	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆0歳から18歳に達する日以後最初の3月31日まで(高校生相当年齢まで)のこどもの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。		
令和7年度事業目標	◆受給券の誤使用の防止について周知・啓発をはかります。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法について、ならしの子育てハンドブック、広報紙や市ホームページなどに掲載するとともに、窓口等で案内チラシを配布し、周知に努めました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	令和7年度数値	◆90.1%
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆受給券の誤使用の防止について周知・啓発をはかります。 課題◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費において、本制度の受給券を誤使用する事例が、前年度に引き続き今年度においても発生しています。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	109. 利用者負担額（保育料）軽減対象範囲の見直し	担当課	こども保育課
事業の概要	◆認可保育施設の利用にあたり必要となる利用者負担額（保育料）について、複数のこどもがいる世帯については、国の制度に基づき、小学校就学前のこどもの人数に応じて第2子は半額、第3子以降は無料とする、いわゆる「多子軽減」を行っています。この多子軽減について対象範囲の見直しを検討します。		
令和7年度事業目標	◆システムの標準化が完了した後に、財源等を含めて見直しが可能かを検討いたします。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆令和7年度4月1日入所児童数において、複数の軽減対象範囲を想定し、影響額について試算いたしました。		
評価指標	—	令和7年度数値	—
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			C
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆システム標準化が完了する令和8年10月以降に、多子軽減に係るシステムの改修費用も判明するので、それらを踏まえて、軽減対象範囲の見直しが可能かを検討します。 課題◆軽減対象範囲を拡大する場合、市の歳入に多大な影響を及ぼす可能性があることから、財政部門との調整が必要となります。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	110. 実費徴収に係る補足給付を行う事業	担当課	こども保育課
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況などを勘案して、特定教育・保育施設などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用などを助成します。		
令和7年度事業目標	◆市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆生活保護受給世帯等の保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用、及び行事参加にかかる費用の一部を助成しました。		
評価指標	—	令和7年度数値	—
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆対象世帯のうち給付を必要とするすべての世帯について、漏れなく費用助成を実施できることを目指します。 課題◆本助成は、原則保護者からの申し出に基づき対象世帯を把握していますが、すべての対象世帯の保護者が制度について認知できるよう関係機関と連携して周知の機会を増やします。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	111. 子育てのための施設など利用給付の円滑な実施	担当課	こども保育課
事業の概要	◆子育てのための施設など利用給付に合わせて、私立幼稚園の副食費助成対象者に主食費を助成します。その他、給付手続きの負担軽減を図っていきます。		
令和7年度事業目標	◆市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆私立幼稚園の副食費免除対象者に対し、主食費についても助成を行いました。		
評価指標	◆支給件数 ◆支給金額	令和7年度数値	◆延べ件数 158件 ◆支給金額 561,430円
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き、副食費だけでなく主食費も助成することで、保護者の経済的負担の軽減を目指します。 課題◆対象となる保護者に対し、制度について漏れがないよう周知できているか施設での周知方法を確認する必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	112. 多様な集団活動利用支援事業	担当課	こども保育課
事業の概要	◆幼児教育・保育の無償化の給付を受けていない、職員配置基準などの要件を満たす施設等を利用する満3歳以上の幼児の保護者が支払う利用料の一部を助成します。		
令和7年度事業目標	◆市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆幼児教育・保育の無償化の給付を受けていない、職員配置基準などの要件を満たす施設等を利用する満3歳以上の幼児の保護者が支払う利用料の一部を助成しました。		
評価指標	◆支給実績(単位:人)	令和7年度数値	◆支給実績 7人
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き対象者について、漏れなく制度を活用できることを目指します。 課題◆対象者について施設と連携して確認できていることから、現状課題はありません。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	113. 就学援助費・育英資金の支給	担当課	学校教育課(旧:学務課)
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童生徒に対し、就学援助費(小・中学校)又は育英資金(高等学校)を支給します。		
令和7年度事業目標	◆就学援助、育英資金の一層の周知を図るとともに、認定された者に定められた援助内容を100%支給します。(学務課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆児童生徒の保護者より申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を審査し、認定されたものに学用品費及び給食費等の支給を行いました。 【実績】就学援助 支給延人数 準要保護681人 要保護63人 ◆就学援助 新入学学用品費について、入学前支給を行いました。 【実績】令和8年度新小学1年生57,060円、新中学1年生63,000円 ◆育英資金 生徒からの申請を受け、選考を実施した。選考を通過した生徒へ習志野市育英資金を給付し、支援を行いました。【実績】全日制23人		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	令和7年度数値	◆100%
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆申請があった方に対して、適切に審査を行い認定を行います。 課題◆制度を必要とする方に効果的に周知ができるよう、その方法について検討します。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	114.入学資金の給付	担当課	学校教育課(旧:学務課)
事業の概要	◆中学校3年生を子に持つ経済的に困窮する保護者に対し、高等学校等入学に係る費用の一部を給付し、支援を行うことで、教育の機会均等が図られるようにする。		
令和7年度事業目標	◆入学資金の対象者に対し、一層の周知を図る。(学校教育課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆生徒の保護者より申請を受け、高等学校等入学に係る費用の一部を給付し、支援を行いました。 【実績】全日制 28人 通信制2人		
評価指標	◆給付件数	令和7年度数値	◆30件
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆申請があった方に対して、適切に審査を行い認定を行います。 課題◆制度を必要とする方に効果的に周知ができるよう、その方法について検討します。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	115.小中学校教育費の負担軽減	担当課	教育総務課・学校教育課(旧:学務課)・学習指導課(旧:指導課)・総合教育センター
事業の概要	◆教育費に係る保護者の負担軽減を図るため、小中学校の教育活動で使用する教材・教具等について、共用品化、デジタル学習教材の使用拡大を推進します。さらに、保護者の負担軽減につながる方策を検討します。 ◆修学旅行や校外学習の内容についての見直しを図ります。 ◆制服や体操服等準備のための経済的負担軽減として、各学校、地域等の実態に応じてリユースを含めた活用を推進します。 ◆教育のDX化により、併せて、保護者負担の軽減も図ってまいります。		
令和7年度事業目標	◆各校の学習教材の共用品化が適切に図られるようにします。(教育総務課) ◆修学旅行や校外学習の内容について見直しを図り、少ない費用で効果的な学習となるように検討します。(学習指導課) ◆学校徴収金にかかる銀行口座振替、口座振込手数料等の保護者負担軽減を検討する。(学校教育課) ◆教育活動で使用するドリルやワーク等の図書教材について、AI型デジタルドリル等の活用を推進します。(総合教育センター)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆30cmものさし及び彫刻刀の共用品化を実施しました。(教育総務課) ◆学校徴収金マニュアルに委託業者による徴収を追加しました。(学校教育課) ◆市立各小・中学校から提出された「校外行事等事前確認書」を基に、教育委員会において、行き先や実施目的、費用、活動内容等について事前確認を行い、教育的効果及び保護者負担等を踏まえた校外行事の実施に努めました。(学習指導課)		
評価指標	◆教育費に係る保護者の負担額の推移(学習指導課)	令和7年度数値	◆校外学習 令和6年度(小) 3,223円 令和7年度(小) 3,094円 令和6年度(中) 6,339円 令和7年度(中) 5,170円 ◆林間学校 令和6年度(中) 32,256円 令和7年度(中) 31,063円 ◆修学旅行 令和6年度(小) 25,978円 令和7年度(小) 28,378円 令和6年度(中) 62,555円 令和7年度(中) 62,305円
令和7年度の事業達成度		(A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆共用が可能な8品目のうち残り6品目について、公費で購入し共用品化することで、保護者の学習教材に係る経済的負担を軽減します。(教育総務課) ◆修学旅行代金等について委託業者による徴収の推進を図ります。(学校教育課) ◆修学旅行や校外学習の内容について見直しを図り、少ない費用で効果的な学習となるように検討します。(学習指導課) 課題 ◆必要数の精査や納品される学習教材の置き場所確保が課題です。(教育総務課) ◆学校徴収金の購入物品の精査、金銭取扱いの事故防止の意識をさらに高めることが必要です。(学校教育課) ◆各校によって、金額が大きく異なっている状況です。(学習指導課)		

習志野市こども若者まなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	116.学校給食費の負担軽減	担当課	学校教育課(旧:保健体育安全課)
事業の概要	◆千葉県の補助制度活用により、第3子以降の児童及び生徒に係る学校給食費の全額を補助します。また、学校給食費補助の拡大について、財源確保を踏まえ検討します。		
令和7年度事業目標	◆第3子以降の児童及び生徒に係る補助について、学校やホームページ等を通じて制度の内容や手続き方法を周知し、多子世帯の経済的な負担の軽減を図る。 ◆物価高騰に対応するための給食費増額分を市が負担し、保護者の経済的な負担の軽減を図る。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆第3子以降の児童及び生徒に係る補助について、学校やホームページ等を通じて制度の内容や手続き方法を周知し、多子世帯の経済的な負担の軽減を図りました。 ◆物価高騰に対応するための給食費増額分を市が負担し、保護者の経済的な負担の軽減を図りました。		
評価指標	◆補助申請対象者に対する補助金交付率 ◆補助額	令和7年度数値	◆100% ◆70,767,980,円(習志野市第3子以降学校給食費補助金)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆第3子以降の生徒に係る補助について、学校やホームページ等を通じて制度の内容や手続き方法を周知し、多子世帯の経済的な負担の軽減を図ります。 ◆小学校は、給食費の抜本的な負担軽減補助金及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、児童の給食費に係る経済的な負担の軽減を図ります。 ◆中学校は、物価高騰に対応するための給食費増額分を物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用により市が負担し、保護者の経済的な負担の軽減を図ります。 課題 ◆引続き補助申請対象者の申請漏れがないよう周知に努めます。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	117.こどもの受験料・模擬試験料補助 (こどもの生活・学習支援)事業	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆こどもの貧困対策として、経済的課題を抱えるひとり親家庭等のこどもに対し大学等の受験料等の補助を行うことで、こどもの進学に向けたチャレンジを後押しします。		
令和7年度 事業目標	◆子どもの進学を促すことにより貧困の連鎖を断ち切る一助としていきます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度 に実施した 事業内容	◆ひとり親家庭等で経済的課題を抱える家庭の高校3年生等が受験した大学・短大・専門学校等の受験料、及び中学3年生・高校3年生が受験した模擬試験の受験料を助成しました。		
評価指標	◆助成件数	令和7年度数値	◆56件
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度 事業目標・課題	目標◆子どもの進学を促すことにより貧困の連鎖を断ち切る一助としていきます。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	118.ひとり親の養育費確保支援	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆養育費の取り決めに係る公証人手数料及び家庭裁判所のへの調停申し立て、または裁判に要する費用の一部を支給します。		
令和7年度事業目標	◆制度の周知に力を入れ、助成人数・助成金額が令和6年度実績を上回るように努めます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆養育費の取り決めに係る公証人手数料及び家庭裁判所のへの調停申し立て、または裁判に要する費用の一部を支給しました。		
評価指標	◆支給件数	令和7年度数値	◆4件
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆養育費確保に係る周知や制度確認を行い、必要に応じた支給が行えるよう努めます。 課題◆特にありません。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	119.児童扶養手当の支給	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆父母の離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭などの父母などに手当を支給します。		
令和7年度事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、必要とするひとり親を確実に受給に繋げるとともに、制度の正しい理解を図り不正受給の防止に努めます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。 ◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。 ◆就労または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークと連携を強化し、支援体制の強化に努めました。		
評価指標	◆支給対象者に対する全部支給者の割合	令和7年度数値	◆52.3%
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、必要とするひとり親を確実に受給に繋げるとともに、制度の正しい理解を図り適正な支給に努めます。 課題 ◆児童扶養手当制度の特殊性及び手当の支給要件の複雑性から、認定や受給に係る手続きの負担が多くなるため、認定請求者や受給者に対し必要書類の提出におけた支援を行う必要があります。 ◆相談内容が多岐にわたり、複雑化していることから、個々の家庭状況に応じた関係機関との更なる連携や、生活実態を把握するための面談、訪問等をより強化する必要があると共に、受給資格者の負担軽減やプライバシーの確保に配慮する必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	120.ひとり親家庭などへの医療費などの助成	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育するひとり親家庭などの父母などの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。		
令和7年度事業目標	◆適正な受診の啓発と正しい制度の周知に努めます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆受給券交付(更新)申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部または全部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内しました。 ◆対象世帯の子について、償還払いの対応にて子どもの医療費等助成制度の「月額上限制度」と同様の助成を開始しました。		
評価指標	◆助成者数	令和7年度数値	◆1,394人
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆適正な受診の啓発と正しい制度の周知に努めます。 課題 ◆現物給付方式の導入に伴う受診の利便性向上により、頻回受診が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要です。 ◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費が本制度の助成対象外であることの周知が必要です。		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	121.ひとり親家庭への各種利用料などの軽減	担当課	子育てサービス課・くらし安全課(旧：防犯安全課)
事業の概要	◆ひとり親の就労支援及び育児負担の軽減のため、ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成します。 ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方及びその者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐輪場の年間利用整理手数料を免除します。		
令和7年度事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育てサービス課) ◆制度の内容について今後も研究を続けていく。(くらし安全課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることを目的に、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいるひとり親家庭等を対象に、ファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成します。(子育てサービス課) ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方及びその者に扶養されている18歳未満の方に対して、市営駐輪場の年間利用整理手数料の免除を行いました。(くらし安全課)		
評価指標	◆助成申請件数に対する助成率(子育てサービス課)	令和7年度数値	◆100%(子育てサービス課)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育てサービス課) ◆制度の内容について引き続き研究を続けていきます。(くらし安全課) 課題 ◆対象者への制度周知に努めます。(子育てサービス課) ◆ひとり親であることを証明する書類の判別が、職員・市民の両方にとって難しいことです。(くらし安全課)		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	②子育て家庭の経済的支援の充実		
事業名	122.ひとり親家庭への就労支援	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆就労に必要な知識や技能の習得による、ひとり親の経済的な自立を支援するため、教育訓練講座の受講費用の一部や、高等職業訓練促進給付金などを支給します。 ◆ひとり親家庭の就労に資するため、ハローワーク船橋と連携し、子育て支援課窓口において出張ハローワークを開催します。		
令和7年度事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。 ◆ハローワーク船橋と連携し、ひとり親家庭の就労支援体制を強化します。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆児童扶養手当現況届提出時などの機会を利用して、就労に向けた資格取得について相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金等の制度を案内し、必要に応じてハローワーク等の紹介を行いました。 ◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、6カ月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対し「訓練促進給付金」「訓練修了支援給付金」を支給しました。また、諸手続きで来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。 ◆雇用の安定に向けて職業技能を身に付けるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。 ◆ハローワーク船橋と連携し、必要に応じたひとり親家庭の就労支援を行えるよう努めました。		
評価指標	◆給付金支給対象者数	令和7年度数値	◆18名
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。 ◆ハローワーク船橋と連携し、ひとり親家庭の就労支援体制に努めます。 課題 ◆特にありません。		

習志野市こども若者まなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	③家庭教育の支援の充実		
事業名	123.ブックスタート事業の充実	担当課	子育てサービス課・図書館
事業の概要	◆生後4か月のこどもを対象に、4か月児健康相談終了後、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバッグをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。		
令和7年度事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育てサービス課) ◆子育てサービス課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努めます。(図書館)		
1.令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆4か月児健康相談やこどもセンター等において、絵本とコットンバックを贈呈しました。(子育てサービス課) ◆贈呈する絵本を3種類(「いないいないばあ」「じゃあじゃあびりびり」「ぺんぎんたいそう」とし、第2子以降は別の本を選択できるよう配慮しました。(子育てサービス課) ◆誕生記念図書館カードの登録と乳幼児向けのブックリストを配布しました。(図書館)		
評価指標	◆ブックスタートパック配付数(子育てサービス課) ◆誕生記念図書館カード登録者数(図書館)	令和7年度数値	◆962冊(子育てサービス課) ◆284人(図書館)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2.令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆全てのあかちゃんに絵本の配布等を行えるよう努め、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育てサービス課) ◆誕生記念図書館カードを配布することで図書館を利用してもらうきっかけをつくります。(図書館) 課題 ◆他市で出生届を提出された方に誕生記念図書館カードの御案内ができません(該当する方で希望される方には図書館で誕生記念図書館カードの配付を行っています)。(図書館)		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	③家庭教育の支援の充実		
事業名	124. 育児講座などの充実	担当課	公民館・こども家庭課
事業の概要	◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違うこどもの育ち等、子育てに関する講座を実施し親同士がつながる機会をつくります。実施にあたっては、土日開催等について検討します。 ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」について、関係機関との連携により実施します。		
令和7年度事業目標	◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携して「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（こども家庭課）		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座（育児講座、親と子のふれあい講座等）を開催し、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図りました。（公民館）		
評価指標	◆育児講座等の実施回数（公民館）	令和7年度数値	◆81回（公民館）
令和7年度の事業達成度 （A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き、学習を通じて、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、育児講座・親子講座を実施します。（公民館） 課題◆参加者の固定化や就労状況等により参加が難しい家庭への対応、多様なニーズに応じた内容の工夫、参加しやすい開催方法・日時、継続的な仲間づくりにつながる支援の検討が必要です。（公民館）		

習志野市こども若者まなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	③家庭教育の支援の充実		
事業名	125. 幼児家庭教育学級の充実	担当課	公民館
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。実施にあたっては、土日開催等について検討します。		
令和7年度事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆3歳児の親を対象に、幼児期の心理、心と体の発達、家庭教育の重要性などについて学びながら、参加者同士の継続的な交流を促進することを目的に実施しました。(公民館)		
評価指標	◆幼児家庭教育学級の実施回数	令和7年度数値	◆68回(公民館)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう、幼児家庭教育学級を実施します。(公民館) 課題 ◆体験型の講座など、受講者のニーズを把握してするとともに、引き続き、効果的な周知方法の検討を進める必要があります。(公民館) ◆講座後の継続的な公民館の利用や保護者同士の交流につなげるための手法の検討を進める必要があります。(公民館)		

基本目標	2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできるまち		
基本方針	2-2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
基本施策	③家庭教育の支援の充実		
事業名	126.PTA家庭教育学級の充実	担当課	公民館
事業の概要	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
令和7年度事業目標	◆引き続き、PTA家庭教育学級を開設しやすいよう、運営や講師選定等の支援をしていくことで、保護者の学びの場を提供していきます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習する「PTA家庭教育学級」を開設しました。		
評価指標	◆PTA家庭教育学級の実施回数	令和7年度数値	◆72回
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆引き続き、PTA家庭教育学級を開設しやすいよう、運営や講師選定等の支援をしていくことで、保護者の学びの場を提供していきます。 課題 ◆平日仕事を持つ保護者が多く、このPTA家庭教育学級を実施することが難しくなっており、提出書類などを含め、保護者の負担を軽減する必要があります。 ◆より多くの保護者に参加してもらえよう、保護者のニーズに沿った内容や効果的な周知方法の検討を進める必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	127. 放課後子供教室の実施	担当課	社会教育課・児童育成課
事業の概要	◆放課後などにすべての児童を対象として学習や体験・交流活動などの機会を提供する放課後子供教室を整備します。 ◆地域の実情に応じ、小学校等の余裕教室や特別教室、体育館、運動場などの活用を図りながら、放課後児童会の児童も活動に参加することができる校内交流型にて事業を実施し、施設整備や職員間の連携を行います。 ◆高学年（5～6年生）も楽しんで参加できるよう、高学年向けのプログラムの実施、遊具、書籍の充実など成長段階に応じた運営を行います。		
令和7年度事業目標	◆既設校においては児童や保護者の意見を反映した運営ができるよう、運営に関する満足度調査を実施します。（社会教育課） ◆令和8年4月に、実籾小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。（社会教育課） ◆令和9年度開設予定の谷津小学校について、活動場所等の実施に係る課題を整理してまいります。（社会教育課） ◆高学年向けプログラムの実施など、高学年児童が参加しやすい環境づくりを推進します。（社会教育課） ◆放課後子供教室との校内交流型事業を推進するため、実籾小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行います。（児童育成課）		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆津田沼小学校、大久保小学校、谷津南小学校に「放課後子供教室」を新たに開設するとともに、令和8年度に開設する実籾小学校の契約候補者の選定や活動場所の環境整備等の開設準備を行いました。（社会教育課） ◆既設校の保護者を対象とした満足度調査の結果では、こどもが安心して過ごせる場所との回答が96%であり、放課後等における安全・安心な居場所として多くのこどもに利用されました。（社会教育課） ◆現場責任者であるコーディネーターを対象とした研修会と児童を対象としたアンケートを実施し、職員の資質向上と児童の意見を反映する運営に努めました。（社会教育課） ◆放課後子供教室との校内交流型事業を推進するため、実籾小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。（児童育成課）		
評価指標	◆開設校数（社会教育課） ◆利用者の満足度（社会教育課） ◆高学年（5～6年生）の登録率（社会教育課）	令和7年度数値	◆14校（社会教育課） ◆89%（社会教育課） ◆31.5%（社会教育課）
令和7年度の事業達成度 （A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆令和9年4月に谷津小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。（社会教育課） 課題 ◆既設校において、参加する頻度が少ない高学年児童も楽しんで参加できるよう、遊具や書籍の充実、高学年向けプログラムの実施など、引き続き高学年にも配慮した運営を検討します。（社会教育課） ◆参加受付をアプリで行うなど、デジタル化を推進し、保護者の利便性向上と運営の効率化を図っていきます。（社会教育課）		

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	128. 子どもの部屋（放課後対応事業）の実施	担当課	公民館
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、こどもたち誰もが安全・安心な放課後を過ごせるようこどもの居場所を確保します。		
令和7年度事業目標	◆引き続き、こどもたちが安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆各館で週に1回、15:00～16:45（時期により15:00～16:30）の間、公民館の一室を子どもたちに無料で開放しました（中央：毎日、菊田・実花・谷津・新習志野：火曜日、袖ヶ浦：水曜日）。 ◆幼児室にサークル等の利用のない時間帯についても、開放しました。		
評価指標	◆実施施設数	令和7年度数値	◆6館（公民館）
令和7年度の事業達成度		（A：達成 B：未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
		A	
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆引き続き、こどもたちが安全・安心に過ごせるこどもの居場所づくりに努めます。 課題 ◆利用者の増加を図るため、引き続き、より効果的な周知方法の検討を進める必要があります。 ◆子どもたちの放課後の安全・安心な過ごし方について検討し、見守り以外にも生涯学習相談員を中心に学校以外の学びの場として、読書活動、体験活動、学習支援等の教育的配慮を検討する必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	129. こどもスペースの開放とプレーパーク等の実施	担当課	社会教育課
事業の概要	生涯学習複合施設「プラッツ習志野」において ◆こどもたちの遊びの場や学習の場として、こどもスペースを開放します。 ◆こどもたち自身で自由な遊び場を作るプレーパークを実施します。		
令和7年度事業目標	◆こどもスペースにおいて、見守り面等の課題を解消し、おもちゃ・遊具を充実させます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆こどもたちの遊びの場としてこどもスペースを開放しました。 ◆プレーパーク事業を概ね月2回開催しました。(悪天候の日のみ中止)		
評価指標	◆こどもスペース利用者数 ◆プレーパーク事業実施回数(参加延べ人数)	令和7年度数値	◆960人 ◆21回
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆こどもスペースにおいて、見守り面等の課題を解消し、おもちゃ・遊具を充実させます。 課題◆こどもスペースにおいて見守りボランティアの継続的な配置を行うため、募集の周知方法等を再考する必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	130.多様な放課後の居場所の充実	担当課	協働政策課・社会教育課・公民館
事業の概要	◆谷津コミュニティセンター、東習志野コミュニティセンター、市民プラザ大久保、実籾コミュニティホールの管理運営に係る取り組みの中で、各施設の未使用の諸室等を活用し、学習や読書ができるスペースとして開放します。 ◆その他社会教育施設の管理運営の取り組みの中で、ロビー等を活用し、学習や読書ができるスペースとして提供します。		
令和7年度事業目標	◆施設を学習スペースとして開放し、放課後における児童生徒の居場所の確保に努める。(協働政策課) ◆施設の管理運営の取組みの中で、ロビー等を活用し、学習や読書ができるスペースとしてこどもたちに提供します。(公民館)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆各コミュニティセンターで未使用諸室等を学習や読書等ができるスペースとして開放しました。(協働政策課) ◆ロビー等を活用し、学習や読書ができるスペースとしてこどもたちに提供しました。(公民館)		
評価指標	◆学習や読書等を目的とした施設の使用回数(協働政策課)	令和7年度数値	◆1,234回(協働政策課)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆施設を学習スペースとして開放し、放課後における児童生徒の居場所の確保に努めます。(協働政策課) ◆施設の管理運営の取組みの中で、ロビー等を活用し、学習や読書ができるスペースとして、こどもたちに提供します。(公民館) 課題 ◆施設の使用状況を考慮しつつ、継続的な提供について検討を要します。(協働政策課) ◆利用時間帯や席数に限りがあることから、より利用しやすい環境整備や安全面へ配慮するとともに、継続的な利用促進に向けて、周知方法や学習しやすい環境づくりについて、検討していく必要があります。(公民館)		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	131.こども・若者スペースの設置	担当課	社会教育課・総合教育センター
事業の概要	◆（仮称）新総合教育センター再整備において、複合施設内に子育て世代が気軽に使い、安心して過ごせるこどもスペースを新たに設置するとともに、午後5時以降は若者スペースとして切り替え、学習やワーキングスペースとして利用できる安全・安心な居場所としての活用を検討します。		
令和7年度事業目標	◆事業の対象となる世代に意見聴取するなどして、必要なサービスや機能について精査します。（社会教育課）		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆若者のニーズや既存施設活用を踏まえ、市内で設置できる場所を検討するにあたり、日本大学生産工学部での授業に参加し、「若者が集いなくなる居場所」について、地域資源の活用や空間づくりの視点から学生との意見交換を実施しました。（社会教育課） ◆総合教育センター再整備基本計画策定の中で、検討いたしました。（総合教育センター）		
評価指標	—	令和7年度数値	—
令和7年度の事業達成度（A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）			C
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆市民のニーズや既存施設活用を踏まえ、事業の方向性を整理・具体化します。（社会教育課） ◆こども・若者スペースの設置について再検討します。（総合教育センター） 課題 ◆こども・若者世代が求める要素に加え、既存公共施設の空きスペースや大学周辺エリアを活用した展開可能性について調査し、地域特性や利用ニーズを踏まえた居場所づくりについて検討を進めていく必要があります。（社会教育課）		

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	132.学校体育施設の開放	担当課	生涯スポーツ課
事業の概要	◆土曜日・日曜日・祝日の市内小学校の校庭・体育館を開放することで、あらゆるこどもたちがスポーツや運動などを行う場や機会を提供します。		
令和7年度事業目標	◆多くの団体や市民の方々が安全で楽しくスポーツができる環境を提供していきます。そのためにも、各運営委員と利用者、学校関係者と連携し、コミュニティの発展にも役立てるようにします。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆市内16校の小学校において、土曜日・日曜日・祝日に校庭・体育館の開放を実施し、こどもたちをはじめ多くの利用者にスポーツや運動の機会を提供しました。また、学校関係者や地域、利用団体と連携し、安全で円滑な施設運営に努めました。		
評価指標	◆体育施設開放校数	令和7年度数値	◆16校
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆学校・地域・利用団体との連携を図りながら、安全で安心して利用できる施設運営に努め、より多くの団体や市民の方々がスポーツや運動に親しめる機会の充実を推進します。 課題◆利用者の増加や利用ニーズの多様化に対応するため、安全管理や利用調整の充実を図るとともに、利用ルール・マナーの周知及び学校関係者や地域との連携強化が必要です。		

習志野市子ども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	133.子ども食堂の運営支援	担当課	こども家庭課
事業の概要	◆市内で子ども食堂を運営する団体と「習志野子ども食堂ネットワーク」への各種情報提供や、活動内容の情報発信等の運営支援を行い、地域の力で地域のこどもや子育て家庭を育む居場所づくりを推進します。		
令和7年度事業目標	◆習志野子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営団体に対し、引き続き、情報提供や活動支援を行います。 ◆子ども食堂の活動を市民に広く周知するため、引き続き、周知活動の支援を行います。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆市内の子ども食堂に対し、各種補助金等の情報提供や活動支援を行いました。 ◆千葉県の子ども食堂ネットワーク会議に参加し、情報収集に努めました。 ◆子ども食堂の活動について、市ホームページや冊子で広く市民に周知しました。		
評価指標	◆子ども食堂実施箇所数	令和7年度数値	◆11か所
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆習志野子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営団体に対し、引き続き、情報提供や活動支援を行います。 ◆子ども食堂の活動を市民に広く周知するため、引き続き、周知活動の支援を行います。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	①地域におけるこども・若者の居場所づくりの推進		
事業名	134.子ども講座の充実	担当課	公民館
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々なこどもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座について、定員の拡大検討などを含め、充実を図ります。		
令和7年度事業目標	◆引き続き、こどもたちの豊かな心を育む講座や、こどもたちが興味を持って学べる講座を開催します。(社会教育課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的にサークル会員や地域の人の協力も得て、生き物を扱った講座、工作、調理実習等を実施しました。		
評価指標	◆子ども講座の実施回数	令和7年度数値	◆124回
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き、こどもたちの豊かな心を育む講座や、こどもたちが興味を持って学べる講座を開催します。 課題◆申込方法や開催時期・日時を検討し、引き続き、こどもたちにとって魅力ある講座を実施する必要があります。		

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	②地域における子育て家庭の拠点づくりの充実		
事業名	135. 地域子育て支援拠点事業（こどもセンター等）の充実	担当課	子育てサービス課・こども保育課
事業の概要	◆就学前のこどもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会などを実施します。また、土曜日と日曜日に開館することで、保護者の育児を支援します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。		
令和7年度事業目標	◆安心して安全な遊び場を提供し身近な子育て支援に努めます。（子育てサービス課） ◆こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員について市が認定する「子育て支援コンシェルジュ」を配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。（子育てサービス課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）において実施する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。（子育てサービス課）		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆こどもセンター等連絡会議を開催し、習志野市こどもセンター（鷺沼）、こども園こどもセンター（東習志野、杉の子、袖ヶ浦、新習志野、大久保、向山）や、きらっ子ルームやつとの情報共有、連携により事業を実施しました。（子育てサービス課） ◆こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員について市が認定する「子育て支援コンシェルジュ」を配置し、子育て家庭のニーズに応えた相談受付や情報提供を行う「利用者支援事業」を実施しました。（子育てサービス課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）では、乳幼児専用プレーパークを実施しました。（子育てサービス課） ◆こどもセンターにおいて、来園した親子にかかわる中で保護者同士でもコミュニケーションを図れるような支援をしたり子育て相談や栄養相談に応じる等丁寧な対応に努めました。（こども保育課）		
評価指標	◆利用に対する満足度（子育てサービス課）	令和7年度数値	◆97.1%
令和7年度の事業達成度（A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆安心して安全な遊び場を提供し身近な子育て支援に努めます。（子育てサービス課） ◆こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員について市が認定する「子育て支援コンシェルジュ」を配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。（子育てサービス課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）において実施する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。（子育てサービス課） ◆土曜日のイベントの実施等を検討し、より利用しやすくなるように努めます。（こども保育課） 課題 ◆イベントやプレーパークの開催について広く周知し、より多くの参加を求めます。（子育てサービス課） ◆親子が安全に過ごせるよう常に意識し、安心して利用できる施設づくりを続けます。（子育てサービス課） ◆父親も参加しやすいイベントや場の提供に努めることが必要です。（こども保育課）		

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	②地域における子育て家庭の拠点づくりの充実		
事業名	136. 保育所・こども園における地域開放活動の充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
事業の概要	◆こども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
令和7年度事業目標	◆地域の安全で衛生的な遊びの場として提供できるように努めます。(こども保育課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆地域の親子で遊べる場として保育所における所庭開放と、こども園こどもセンターに遊びに来た親子を対象に園庭開放を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	令和7年度数値	◆保育所4施設・こども園7施設 ◆50,672人
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き、地域における親子で安心して遊べる場を提供し、子育て支援の充実に努めます。 課題◆掲示や保育士から利用者への声掛け等により、保育所所庭が地域における安心安全に親子で遊べる場であるとの周知が図れるように努めます。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-1 地域における子育て・子育て支援拠点の充実		
基本施策	②地域における子育て家庭の拠点づくりの充実		
事業名	137.幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
事業の概要	◆親子、親同士、こども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談などの場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
令和7年度事業目標	◆地域の親子に対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児や親同士、子ども同士との交流、子育ての相談の場として、幼稚園・こども園を地域に開放し子育て支援の充実を図ります。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆地域の親子が会える場、在園児や職員との交流の場、また職員や健康支援課による子育て相談の場として、幼稚園・こども園で子育てふれあい広場を実施しました。		
評価指標	◆実施施設数	令和7年度数値	◆10施設
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き、主に家庭で子育てをしている保護者に対し、遊びの場の提供や在園児との交流、子育て相談等の場として、幼稚園、こども園を開放し子育て支援の充実を図ります。 課題◆令和7年度は乳児の参加が中心となっており、対象年齢の低年齢化が見られます。そこで令和8年度は、乳児のこどもたちが楽しめる遊具・場の工夫や、保護者に喜んでもらえる写真スポットなどの工夫をしていきます。		

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	①世代間交流の充実		
事業名	138. 余裕教室の有効活用	担当課	教育総務課
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途的利用を学校と協議の上実施します。		
令和7年度事業目標	◆学校運営に支障を生じない範囲で、余裕教室の有効活用を図っていきます。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一部使用許可を行い、地域への開放を行いました。		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	令和7年度数値	◆55件
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆学校運営に支障を生じない範囲で、余裕教室の有効活用を図っていきます。 課題◆学校運営が基本となるため、校舎の大規模改修工事や児童生徒の増加により、一時使用の許可ができないケースが生じます。また、児童生徒の安全確保施設のセキュリティ等の課題を整理する必要があります。		

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	①世代間交流の充実		
事業名	139. 地域学校協働活動の推進	担当課	社会教育課・学習指導課(旧:指導課)
事業の概要	◆地域全体で未来を担うこどもたちの成長を支えるため、地域と学校が連携・協働して行う地域学校協働活動を推進します。 ◆各学校の地域の特色を生かして、その地域にある素材を教材化して授業を構成したり、地域・家庭の優れた人材を授業に活用したりして、協働した学習の取り組みを行うことにより、児童生徒の学びを豊かなものにし、地域の風がいきかうあたたかい学びを創造する中で、人間関係形成能力を育てていきます。		
令和7年度事業目標	◆活動の情報発信、人材募集、連絡調整等について、デジタル化を推進します。(社会教育課) ◆学校教職員向けの研修会を実施し、本事業に対する教育現場の理解を促進します。(社会教育課) ◆学校運営協議会との連携を深めるとともに、地域人材の活用の充実に努めます。(学習指導課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆学校運営協議会との連携を図るため、学校教職員を対象とする「学校運営協議会担当者会議」と各校の推進員と地域連携推進担当教職員を対象とする「地域学校協働本部連絡会議」を合同で年 2 回実施し、各校の取組事例等を共有しました。(社会教育課) ◆市立各小・中・高等学校に地域学校協働活動の開催を呼びかけました。(学習指導課)		
評価指標	◆地域学校協働活動の参加延べ人数(社会教育課) ◆地域の特色を生かした授業の実施校数(学習指導課)	令和7年度数値	◆17,327人(社会教育課) ◆18校(学習指導課)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆地域と学校が目標を共有し、持続的に連携できるよう、学校運営協議会と連携を図り、一体的に推進できる仕組みづくりを検討していきます。また、学校ごとにノウハウに差があることから、事例の共有を引き続き実施していきます。(社会教育課) ◆学校運営協議会との連携を深めるとともに、地域人材の活用の充実に努めます。(学習指導課) 課題 ◆協働活動の担い手不足に加え、教職員・推進員の支援体制が構築できていないことから、他市・他校の好事例や学校の特性に合った支援体制を検討する必要があります。(社会教育課) ◆活用される地域人材が特定の分野に偏ることがあるため、多様な人材を発掘し活用する仕組みづくりが必要です。(学習指導課)		

習志野市子ども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	①世代間交流の充実		
事業名	140.地域参加型学校行事の推進	担当課	学習指導課(旧:指導課)
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者などを招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
令和7年度事業目標	◆学校行事において地域人材を積極的な活用の充実に努めます。(学習指導課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆各小中学校に、学校行事における地域人材の積極的な活用を呼びかけました。		
評価指標	◆実施校数(学習指導課)	令和7年度数値	◆17校
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆学校行事において地域人材のより積極的な活用の充実に努めます。 課題◆行事の目的や内容が地域に十分伝わるよう、情報発信の工夫・改善をしていく必要があります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	①世代間交流の充実		
事業名	141.中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園・学習指導課(旧:指導課)
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間などの授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
令和7年度事業目標	◆施設間の連携を図り、交流を継続していく(こども保育課) ◆今後も連携を図り、交流を計画的に行います。(学習指導課)		
1.令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆中学校の技術・家庭科の授業の一環として保育体験実習を行い、中学生と園児との交流を実施しました。(学習指導課・こども保育課)		
評価指標	◆実施校数(こども保育課)	令和7年度数値	◆14施設(幼稚園・こども園・保育所)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2.令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆施設間の連携を図り、交流を継続していきます。(学習指導課・こども保育課) 課題◆令和7年度は施設間の距離が離れていたとしても、授業の一環として実施した保育体験実習が中学生と園児互いの育ち合いの場となりました。地域によっては施設間の距離が近く行き来しやすい施設もあるため、授業以外の場面での交流活動についても検討していきます。(学習指導課・こども保育課)		

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	②地域の人材を活かす活動の充実		
事業名	142. 青少年健全育成の推進	担当課	社会教育課
事業の概要	◆育成団体の事業を支援するとともに、団体間の連携を図るため、情報共有の場を提供し青少年の健全育成を推進します。 ◆青少年育成団体連絡協議会が運営する子ども広場の活動を補助します。		
令和7年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業の支援をするとともに各団体間の連携を推進していきます。 ◆広報誌を発行し、青少年育成団体の活動内容等を周知します。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度 に実施した 事業内容	◆活動計画のとおり年5回会議を実施し、育成団体間の交流を図りました。 ◆子ども広場を運営するにあたり必要な事項等について団体間で調整することができました。当日は各団体が企画したイベントに多くのこども達が参加し楽しむことができました。 ◆育成団体の活動を周知することを目的に広報誌を発行しました。		
評価指標	◆子ども広場の来場者数	令和7年度数値	◆11,020人
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度 事業目標・課題	目標◆育成団体の活動内容について広く周知するとともに、中高大学生を対象とした青少年指導者育成研修会を実施するなど、次世代を担う青少年指導者の育成にも努めていきます。 課題◆各団体間の情報共有に留まらず、事業や人材の交流などの取組ができる体制づくりが必要です。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	②地域の人材を活かす活動の充実		
事業名	143. 地域の人材の活用	担当課	子育てサービス課・こども保育課・こども園・公民館
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事などにおいて、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。 ◆公民館主催事業や市民文化祭などでは、こどもたちが参加できるように工夫するほか、大学と連携した講座等の開催やサークル活動の発表などを通じて交流を図ります。		
令和7年度事業目標	◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、講座やイベントを開催し、地域の子育て支援につなげていきます。(こども保育課) ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、地域の人材の活用と事業の充実を図ります。(子育てサービス課) ◆引き続き、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、こどもたちとの交流を図ります。(公民館)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆幼稚園・こども園・保育所等の行事やこどもセンターのイベント等で、地域の人材や地域ボランティアの協力を得ながらこどもたちに多様な体験の提供や子育て支援の充実が図れました。(こども保育課) ◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催しました。(子育てサービス課) ＜ボランティアの人数＞ ・こどもセンター：おはなし会(12回/各3人)、おもちゃ病院(1回/2人)、ベビーマッサージ(5回/各1人)、クリスマスコンサート(1回/4人)、紙芝居(1回/3人)、演奏会(1回/5人) 計55人 ・きらっ子ルームやつ：おはなし会(12回/各4人) 計48人 ◆市民文化祭等のイベントの開催を通して、地域やサークル団体とこどもたちとの交流を図りました。(公民館) ・市民文化祭での出演・作品展示 ・各公民館の地区学習圏会議や地域とのイベント開催 ・こども向けの講座開催		
評価指標	◆ボランティア活用回数(子育てサービス課) ◆こどもたちが参加できる事業数(公民館)	令和7年度数値	◆33回(子育てサービス課) ◆386事業(公民館)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、地域の人材の活用と事業の充実を図ります。(子育てサービス課) ◆引き続き地域の人材やボランティアの協力を得ながら、こどもたちの多様な体験や子育て支援の充実を目指します。(こども保育課) ◆引き続き、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、こどもたちとの交流を図ります。(公民館) 課題 ◆今後も地域で活動する方々の豊富な知識や経験を有効活用できるよう、こどもセンターやきらっ子ルーム等において、ボランティアの活用を継続していきます。(子育てサービス課) ◆講座やイベント等、他施設とも情報を共有し、子育て支援の情報提供を充実させる必要があります。(こども保育課) ◆地域ボランティアやサークルメンバーの高齢化に伴う後継者の確保とともに、子育て世代など新たな参加者を増やすため、効果的な情報発信や事業内容の工夫について、検討を進めていく必要があります。(公民館)		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	②地域の人材を活かす活動の充実		
事業名	144.子育て支援団体との連携	担当課	子育てサービス課
事業の概要	◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体などと連携し、支援を行います。		
令和7年度事業目標	◆学校行事において地域人材を積極的な活用の充実に努めます。(指導課)◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。(子育てサービス課) ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育てサービス課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆子育て支援団体や町会等で組織する「ならしのきらっ子こどもまつり実行委員会」に事務局として参画し、「ならしのきらっ子こどもまつり」を開催しました。 ・日時:令和7年10月18日(土)・実行委員会開催回数:3回 ・実行委員会参加団体:ラッコの会他 ◆市内で活動する子育てに係る団体と意見交換を行いました。		
評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	令和7年度数値	◆3回 ◆1回
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆子育て支援に関わっている団体や町会との情報交換等や課題の共有を行い、事業の充実に向けて今後も務めていきます。 課題◆特にありません。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	③地域・企業における次世代支援の充実		
事業名	145. トップチームやアスリートとの地域交流事業の推進	担当課	生涯スポーツ課
事業の概要	◆千葉ロッテマリーンズやオービックシーガルズ、阿武松（おうのまつ）部屋によるこども対象の教室やイベント等の開催を支援します。		
令和7年度事業目標	◆市内で開催されるトップチームの試合について、HPや広報誌などで情報発信し、試合及びイベント等の参加者数を増やします。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆朝稽古見学＆ちゃんこ会、阿武松部屋で学ぼう！すもう教室＆ちゃんこ会		
評価指標	◆地域交流イベント参加者人数	令和7年度数値	◆69人
令和7年度の事業達成度 （A：達成 B：未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆市内で開催されるトップチームの試合について、HPや広報紙などで情報発信し、試合及びイベント等の参加者数を増やします。 課題◆阿武松部屋によるイベントが文化スポーツ振興財団主催事業に限られているため、市民参加の拡大や地域活性化につながる新たな事業展開が必要です。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	③地域・企業における次世代支援の充実		
事業名	I46.NPO法人や育児サークル等への支援	担当課	子育てサービス課・公民館・協働政策課
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
令和7年度事業目標	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育てサービス課） ◆引き続き、育児サークルに活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等の活動周知により、活発化の支援を継続します。 効果的な周知のため、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を行います。（協働政策課）		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。（子育てサービス課） ◆育児サークル等に活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めました。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのPR支援、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を実施しました。（協働政策課）		
評価指標	—	令和7年度数値	—
令和7年度の事業達成度（A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育てサービス課） ◆引き続き、育児サークルに活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館） ◆引き続き団体等の活動周知と補助金等支援施策を実施し、活発な活動を支援する。また、団体や市民の活動をきめ細かに把握し活性化に繋げるため、市民協働インフォメーションルームの民間委託を実施します。（協働政策課） 課題 ◆育児サークルの継続的な活動を支援するため、活動場所の提供に加え、参加者の固定化や担い手不足への対応、新たな参加者の確保につながる方法の検討が必要です。（公民館） ◆公民館の継続利用につながるよう、サークル間の交流や情報発信・共有について、検討が必要です。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルームの利用者減少、既存団体の停滞傾向があります。（協働政策課）		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	③地域・企業における次世代支援の充実		
事業名	147.プラッツ習志野フューチャーセンターにおける若者活躍支援	担当課	社会教育課
事業の概要	◆フューチャーセンターのメンバーシステムであるクリエイターズクラブで、市内に潜在するクリエイターを発掘し、地域を盛り上げる市民活動のプレーヤーとしての活躍を支援します。		
令和7年度事業目標	◆ニーズ等の把握・精査のため若者への意見聴取等を検討します。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆仕様書に基づき指定管理者において、活動のフォローと活動支援を行うコーディネーターを配置するとともに。クリエイターズクラブのポータルサイトやインスタグラムなどによりイベント等の発信や新規募集を積極的に行いました。意見聴取については検討を進めています。		
評価指標	◆29歳以下の若者のクリエイターズクラブへの新規登録者数	令和7年度数値	◆3人
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			B
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆引き続き積極的に活動や募集を行い、29歳以下の新規登録者数を増やしていきます。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	③地域・企業における次世代支援の充実		
事業名	148.安心して働ける環境づくり	担当課	産業振興課
事業の概要	◆誰もが働くことへの意欲とその能力を発揮し活躍できる環境づくりとして、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を図り、働く人やその家族の心身の健康づくりに積極的に取り組みます。 ◆習志野商工会議所や事業者等と連携し、子育てなどによりライフステージに変化があっても離職することなく、本人の希望や状況に応じて働き続けることができる職場環境への支援に努め、多様な働き方が実践されるよう取り組みます。		
令和7年度事業目標	◆労働講演会・説明会などを年3回開催します。 ◆習志野商工会議所と連携し、雇用制度に関する周知、啓発を行います。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆労働環境改善のためメンタルヘルスに関する労働講演会を実施しました。 ◆中小企業退職金共済の掛け金補助を実施し、安心して働ける環境づくりの支援を行いました。 ◆関連機関から雇用制度に関する周知、啓発依頼があった際は、広報習志野や、市ホームページに記事を掲載しました。 ◆ふなばし地域若者サポートステーションへの委託事業として合同企業説明会を実施しました。		
評価指標	◆労働講演会や説明会の開催 ◆雇用制度（中退共制度や休暇制度等）の周知啓発	令和7年度数値	◆3回 ◆7回
令和7年度の事業達成度（A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆合同企業説明会を年2回実施します。 ◆関連機関と連携し雇用制度に関する周知・啓発を図ります。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	③地域・企業における次世代支援の充実		
事業名	149.家庭生活と社会生活の両立	担当課	多様性社会推進課
事業の概要	◆本業以外の社会貢献活動などにつながる講座や固定的な性別役割分担意識を見直す講座、ワーク・ライフ・バランス等、家庭生活と社会生活の両立に関する講座を開催します。		
令和7年度事業目標	◆一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働いて仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、人生の各段階に応じて多様な生き方を選択・実現できるよう、ワーク・ライフ・バランスを促進するための講座等を実施します。		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆「男女共同参画週間事業講演会」1回／6月に男女共同参画週間（6月23日～29日）にあわせて、ワーク・ライフ・バランスをテーマに講演会を開催しました。また中央図書館と連携し関連書籍の展示を行う等の試みも取り入れました。 タイトル:「相談力・受援力のアップ」、講師:吉田穂波氏 ◆「パラレルキャリア講座」1回／3月に、人生100年時代に突入した現代において、これからの人生をいかに有意義なものにするか、多様な働き方について、「手作り名刺で実現するわたしのキャリアデザイン」講座を昨年に引き続き開催しました。 ◆「男女共同参画啓発講座」全2回／8月に「チーム家族～カードゲームで学ぶ家事育児の分担～」、1月に「災害から命と健康を守るために」をタイトルに、講座を開催しました。 ◆男女共同参画情報紙「きらきら」を年2回発行（第60号「看護師になるという選択」、第61号「部長職についた女性ロールモデル」）し、幼・保・小・中学校を中心に広く市民に配布し啓発を行いました。		
評価指標	◆講座等の実施回数	令和7年度数値	◆ 講座:4回実施
令和7年度の事業達成度		(A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
		A	
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標◆一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働いて仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、人生の各段階に応じて多様な生き方を選択・実現できるよう、ワーク・ライフ・バランスを促進するための講座等を実施します。		

習志野市こども若者まんなか計画 実績表【令和7年度】

資料1-2

基本目標	3 地域社会が、こども・若者や家庭をやさしく見守り支えるまち		
基本方針	3-2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
基本施策	③地域・企業における次世代支援の充実		
事業名	150.企業における男女共同参画の啓発	担当課	多様性社会推進課・こども政策課
事業の概要	◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関などが発行するパンフレット等の配布や、習志野商工会議所と連携した周知・啓発を行います。 ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを啓発し、子育て支援先端企業認証制度をはじめ、各種表彰・認定・登録制度の周知を図ります。		
令和7年度事業目標	◆働く場における男女共同参画が推進されるよう記事に工夫し、男女共同参画情報紙「きらきら」に掲載し、商工会議所会員へ配布します。 (多様性社会推進課) ◆子育て支援先端企業認証制度をはじめとした各種表彰・認定・登録制度の周知を図ります。(こども政策課)		
1. 令和7年度事業内容・達成度			
令和7年度に実施した事業内容	◆働く場における男女共同参画が推進されるよう記事に工夫し、男女共同参画情報紙「きらきら」第61号にて掲載し、商工会議所会員へ配布しました。(多様性社会推進課) ◆習志野市子育て支援先端企業認証制度について、市ホームページに掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口に設置し、新規事業者登録の周知を図りました。(こども政策課)		
評価指標	◆商工会議所会員への情報紙「きらきら」配布回数(多様性社会推進課)	令和7年度数値	◆:2回(38,000部) うち商工会議所会員への配布回数(配布数):1回(2,000部)(多様性社会推進課)
令和7年度の事業達成度 (A:達成 B:未達成部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、未達成部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)			A
2. 令和8年度事業目標と今後の課題			
令和8年度事業目標・課題	目標 ◆働く場における男女共同参画が推進されるよう記事に工夫し、男女共同参画情報紙「きらきら」に掲載し、商工会議所会員へ配布します。(多様性社会推進課) 課題 ◆各表彰制度に関する情報の更新及び周知ができませんでした。(多様性社会推進課) ◆新規認証は平成22年以降、行っていません。社会情勢の変化、国や県の類似制度を踏まえ、制度の見直しを検討する必要があります。(こども政策課)		